

「下水道施設の耐震対策指針と解説 -2025年度版-」 「道路橋示方書」(令和7年改訂版) 順次対応予定!



「道路橋示方書」(令和7年改訂版)への対応について

『下水道施設の耐震対策指針と解説 -2025年度版-』(公益社団法人日本下水道協会より)が発刊されました。

本改訂版では、新たにレベル2地震時におけるタイプ1地震動の考慮や、設計応答速度への地域別補正係数の導入などが明記され、より精緻な耐震設計が求められています。

弊社では、これらの改訂内容に対応するため、以下の製品において順次対応を進めております。

対応内容 ※F8-AI UCサポートにも同時対応

- レベル2地震時のタイプ1地震動を考慮
- 設計応答速度に地域別補正係数を考慮

対象製品

BOXカルバートの設計・3D配筋(下水道耐震) Ver.15/マンホールの設計・3D配筋 Ver.12/下水道管の耐震計算 Ver.4/更生管の計算 Ver.4

「道路橋示方書」(令和7年改訂版)への対応について

令和7年8月、国土交通省により「橋、高架の道路等の技術基準」(道路橋示方書)が改定されたことを受け、令和7年11月に日本道路協会より「道路橋示方書・同解説」(令和7年改訂版)が発刊されます。

今般の道路橋示方書の改定は、より合理的な橋の設計の実現や大規模地震からの復旧性の向上を目的とされています。弊社では、これらの改定内容に対応するため、順次対応を進めてまいります。

電子納品オンライン(情報共有システム) (>>p.102)

プログラム価格
¥220,000
(税抜 ¥200,000)

国交省の機能要件に対応した発注者/受注者の情報共有システム

Google Chrome, Mozilla
Firefox, Microsoft Edgeの最新版 電子納品

「電子納品に関する要領・基準」に記載の「業務履行中における受発注者間の情報共有システム機能要件」に対応した発注者/受注者の情報共有システムのWebアプリケーションです。

ワークフローの発議を通して、情報の交換、確認、承認や差し戻しが可能。また、掲示板を通してコミュニケーションを図ることができる

【書類管理機能】

- 電子納品物の管理が可能
- 同時編集の防止に対応
- 履歴管理機能により誰が編集したかを把握、削除の取り消しに対応
- 上書きした場合でも履歴から上書き前のファイルをダウンロード可能
- 登録できるファイルサイズの上限は、プロジェクト毎に設定可能

- 複数のプロジェクトを同時に扱うことが可能(その際の総容量は標準で100GB)

【ファイルのプレビュー】

- 登録されたPDFやJPEGの画像ファイルのプレビューはもとより、点群ファイル(LAS)、IFCファイルのプレビューを表示可能

【オンライン電子納品機能】

- 納品データを情報共有システムに保存し、情報共有システムのAPIを介して、保管管理システムに登録することで、納品を行えます

ForumSync データ連携プラットフォーム

フォーラムエイトが長年取り組んできた業務データ活用の知見をもとに構築されたシステム。形式に依存しない柔軟な連携、大容量ファイルの管理、属性による検索・集計に対応し、幅広い分野で活用可能。運用実績に裏打ちされた安定したデータ基盤の構築を支援します。

【特長】

- 利用者向けAPIでサードパーティが独自の検索・閲覧システムを容易に構築可能
- データ連携APIでデータ形式(項目)に依存しない利用が可能
- 登録データの付属ファイルを大容量ストレージに保管可能(3Dモデル、点群等)
- 高度なデータ検索機能
- データの属性によるデータ集計機能
- 位置情報の管理と2D空間検索機能
- 高度なデータアクセス権限管理

2次元の地図と3Dバーチャルリアリティとを融合し、目的に応じて活用

